

2006年4月13日

コンビ株式会社

社長:松浦 弘昌 資本金:29億9,192万円
(東証第一部: 7935)

〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

TEL: 03-5828-7666 FAX: 03-5828-7665

【Combi Ninpu News】

妊娠中の方へのアンケート

「電車の中で席を譲ってもらった経験に関するアンケート」

コンビ株式会社は、同社が運営する育児コミュニティサイト「コンビタウン」内に開設している妊婦さん向けコーナー「ニンプタウン」にて、“電車の中で席を譲ってもらった経験”に関するアンケートを実施しましたので、その結果をお知らせします。

<「コンビタウン」サイト、『ニンプタウン』とは>

コンビタウンはコンビ株式会社により運営される子育て支援サイトです。妊婦や赤ちゃん(2歳未満)のいる方を中心に約16万人の会員を持ち、同分野では最大クラスの育児コミュニティサイトです。ベビー用品から妊娠・育児に関する情報収集はもちろん、疑問や悩みの解決や、会員自身が持っている自分の知識の発信、意見交換ができる仕組みを持っており、また会員が一人で悩むことなく、妊娠・出産・育児を通して友達づくりができる仕組みが整っています。

ニンプタウンはコンビタウン内のコンテンツで、妊婦を対象を絞り、妊娠・育児関連情報を提供しています。妊婦専門サイトが少ない中、そのニーズに応えるコーナーを設けています。

コンビタウンURL: <http://www.combibaby.com/>

ニンプタウンURL: <http://www.combibaby.com/premama/>

報道各位からのリリースに関するお問い合わせ先:

経営企画室 広報担当 藤・安藤

TEL: 03-5828-7607 / FAX: 03-5828-7662

Press Information

アンケートタイトル	電車の中で席を譲ってもらった経験に関するアンケート
期間	2006年3月1日～2006年3月14日
対象	コンビタウン内ニンプタウン簡単アンケート回答者 回答者全て現在妊娠中。
N数	1,074 人
目的・趣旨	電車の中で席を譲ってもらった経験に関する実態調査。

質問事項	結果
1. <u>妊娠中、電車に乗った際に席を譲ってもらったことがありますか？</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 頻繁にある 3% ・ たまにある 16% ・ めったにない 16% ・ 全くない 44% ・ 電車に乗らない 21%
2. <u>初めて席を譲ってもらった時の妊娠月齢は？(1で「頻繁にある」「たまにある」「めったにない」と回答した方対象)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠2カ月以前 1% ・ 妊娠3カ月 2% ・ 妊娠4カ月 6% ・ 妊娠5カ月 14% ・ 妊娠6カ月 19% ・ 妊娠7カ月 25% ・ 妊娠8カ月 19% ・ 妊娠9カ月 8% ・ 覚えていない 6%
3. <u>席を譲ってくれた人の年齢と性別は？その時の印象でお答えください。(1で「頻繁にある」「たまにある」「めったにない」と回答した方対象)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20～30代の女性 33% ・ 40代以上の女性 29% ・ 20～30代の男性 15% ・ 40代以上の男性 7% ・ 女子学生 5% ・ 男子学生 4% ・ わからない・覚えていない 6%

1,074名の妊婦を対象に、電車の中で席を譲ってもらった経験についてアンケートを行った。妊娠中に電車で「席を譲ってもらったことがある」経験者は合計で35%にとどまり、「全くない」の44%を下回る結果となった。「妊婦に席を譲る」という意識がまだまだ低いことが伺える。初めて席を譲ってもらった妊娠月齢については、妊娠5カ月以上が85%を占め、お腹が目立つ時期から席を譲ってもらえるという妥当な結果となった。

妊婦に席を譲るのは、圧倒的に女性が多い(67%)。男性では20～30代の男性が15%であるのに対し、40代以上の男性が席を譲るのは7%と低い数値であった。男性に関しては、若い世代の方が「席を譲る」という認識が浸透していると考えられる。

厚生労働省が平成18年3月に発表した資料(*)の中で、「妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするもの」という位置付けで「**マタニティマーク**」を提案している。今後、こういったツールが普及していくことで、外見からはわかりにくいがつわりなどのひどい妊娠初期から、周囲の配慮を受けられる環境が整っていくことが期待される。

(*)「マタニティマークをとおした『妊産婦にやさしい環境づくり』の推進について」